





LH Thomson Co. Inc. 7800 N.E. Industrial Blvd.  
Macon, Georgia USA 31216-7748  
phone: 478 788 5052  
web: www.lhthomson.com  
www.biket Thomson.com

Assembly	
<span></span>	
<p><b>恭喜您！</b> 感謝您購買 Thomson 座桿。 在安裝座桿前，請仔細閱讀以下安裝說明。如果您對該產品的安裝或維修有任何疑問，請聯繫您當地的經銷商。我們建議您請專業的自行車技工安裝和維修該產品。 請注意：上述安裝部件中，只有球形墊圈在安裝不當時會產生毀損。此墊圈的球形底座必須朝向螺栓頭下方的球形底座。參見左側圖示進行正確安裝。</p>	
<p>恭喜您！ 感謝您購買 Thomson 座桿。 在安裝座桿前，請仔細閱讀以下安裝說明。如果您對該產品的安裝或維修有任何疑問，請聯系您當地的經銷商。我們建議您請專業的自行車技工安裝和維修該產品。 請注意：上述安裝部件中，只有球形墊圈在安裝不當時會產生毀損。此墊圈的球形底座必須朝向螺栓頭下方的球形底座。參見左側的部件分解圖。</p>	
<p>ありがとうございます！トムンシートポストをお買い上げいただきありがとうございます。以下の指示をよくお読みになつてから、シートポストを取りつけてください。本製品の取り付けおよび保守についてご質問がある場合は、お近くの代理店にご連絡ください。本製品の取り付けおよび保守は、専門の自転車技師が行うことをお勧めします。注意：正しく組立ないと損傷を生じる恐れのある組立部の部品は、球面座金のみです。座金内の球面シートは、</p>	
<p>ボルトのヘッドの下にある球面シートの方に向けてください。正しい取り付け法に関しては、右図を参考にしてください。</p>	
<p>축하드립니다! Thomson 안장봉을 구매하여 주셔서 감사합니다. 안장봉을 설치하기 전에 다음 지침을 자세하게 읽어 보십시오. 본 제품의 설치 또는 서비스와 관련하여 질문이 있을 경우 지역 판매점에 문의하여 주십시오. 전문 자전거 기술자가 본 제품을 설치하도록 권고해 드립니다. 참고: 조립을 잘못할 경우 손상을 입을 수 있는 유일한 한 조립 부품은 구면 와셔입니다. 와셔 내의 구면 시트가 볼트 헤드 부분 아래에서 구면 시트와 마주보게 해야 합니다. 정확한 설치를 위해 오른쪽에 있는 그림을 참조하십시오.</p>	
<p>SWIVEL NUTS TOP CLAMP BOTTOM CLAMP HEAD SPHERICAL WASHER SPHERICAL SEAT BOLT TUBE</p>	

需要的工具 內六角扳手：4mm、2.5mm、1.5mm 纏線及套管切割機

如果您不熟悉纏線套管和纏線的切割與去毛刺，請勿嘗試安裝，可能需要將纏線切割為一定長度，必須安裝車聯筒調節裝置並且設置正確的纏線張力，升降座管才能正確工作。強烈建議您讓專業的自行車技師來安裝 Thomson 升降座管。

警告：

在任何情況下，都不要打開或嘗試自行維修 Thomson 升降座管的內部。有打開的痕跡將無法進行保固。

在任何情況下，都不要試圖用任何方法縮短 Thomson 升降座管，切割將導致座管失效並且可能導致傷害。切割座管將導致無法進行保固。不要超過將座管固定到框架內的環螺栓上的扭矩 45 英寸磅/5Nm。遠端的套管必須能夠自由移動。不要將緊固到框架的系扣壓得太緊。最好使用液壓剎車線夾子將套管附在框架上。

護理和清潔：不要使用高壓噴霧清潔座管。請使用肥皂和清水手動清潔，乾燥，並對座管的內部移動部分使用硅基噴霧。每 6 個月對車把安裝的遙控杆纜線進行一次潤滑。存放和操作的環境溫度請勿超出 -4° F 到 140° F (-25° C 到 60° C) 的範圍。存放時請勿將座管上下顛倒。不要以車座懸掛自行車。

注：車把遙控中的緊固件和座管的纏線固定零件非常小，在安裝過程中很容易丟失，不要在地上進行安裝。請在光線充足的空間在橡膠墊上工作，以防掉落緊固件。

ボストを逆さまにして保管しないでください。自転車を手入れするときに取らないうでください。

注意：ハンドルバーのリモートやボストのケーブルの固定に使う締め具は非常に小さく、取り付け時に紛失しやすいので、カーベットの上下作業をしないでください。落とす際に締め具を失くさないように、明るい場所にゴムマットを敷いて作業を行ってください。

필수 도구 엘런 렌치: 4mm, 2.5mm, 1.5mm 케이블 및 하우징 커터

케이블 하우징 및 케이블의 커팅과 디버밍에 익숙하지 않은 경우에는 설치를 시도하지 마십시오. 케이블을 절단해야 할 수도 있습니다. 인라인 베벨 조절기가 설치되어 있어야 하며, 케이블 강력이 드롭퍼 포스트에서 올바르게 기능하려면 정확하게 설정되어야 합니다. 전문 자전거 정비사에 의한 Thomson 드롭퍼 포스트 설치를 권장합니다.

警告： 어떠한 상황에서도, Thomson 드롭퍼의 내부를 열거나 수리하지 마십시오. 포스트를 열었던 흔적이 있으면 보증이 무효화됩니다. 어떠한 방법으로도 Thomson 드롭퍼를 줄이지 마십시오. 커밍으로 인해 포스트를 사용하지 못하고, 부상을 당할 수도 있습니다. 포스트를 커팅하게 되면 보증이 무효화 됩니다. 프레임에서 포스트를 고정하는 킬러 볼트는 45 인치 파운드/5Nm을 초과하지 않아야 합니다.

리모트 하우징은 자유롭게 움직일 수 있어야 합니다. 프레임이 너무 단단히 고정시키지 마십시오. 유압 브레이크 선 클립을 사용하여 프레임에 하우징을 부착하는 것이 가장 좋습니다.

관리 및 청소: 오일 스프레이로 포스트를 청소하지 마십시오. 비누와 물로 세척하고, 건조한 후 포스트의 움직이는 부분인 내부를 실리콘 스프레이로 뿌립니다. 6개월 마다 리모트 레버 케이블을 장착된 바에 그리스를 사용하십시오. -25° C ~ 60° C (-4° F ~ 140° F)의 외부 온도 범위에서는 지장 및 작동 하지 마십시오. 포스트는 거꾸로 보관하지 마십시오. 안장으로 자전거를 매달지 마십시오.

참고 사항: 헬름바 리모트에 있는 파스너 및 포스트에 장착된 케이블은 매우 작아 설치 시 쉽게 분실할 수 있습니다. 카뎀 위에서 작업하지 마시고, 파스너를 떨어뜨린 경우를 대비해 고무 매트 위에 조립이 끝나는 곳에서 작업하십시오. 하우징을 풀 때는 파스너 및 포스트에 장착된 케이블은 매우 작아 설치 시 쉽게 분실할 수 있습니다. 카뎀 위에서 작업하지 마시고, 파스너를 떨어뜨린 경우를 대비해 고무 매트 위에 조립이 끝나는 곳에서 작업하십시오.

警告： いる場合も、トムソンドロッパーを解体したり、製品内部の修理を行わないでください。解体した形跡がある場合、保証が受けられなくなります。いかなる場合も、手戻りにかかわらずトムソンドロッパーの長さを短くしようとしてください。切断するとボストが正しく機能しなくなり、怪我をする恐れがあります。ボストを切断すると、保証が受けられなくなります。ボストをカーボルトでフレームに固定する際、トルクは、5Nmを超えないでください。リモートレバーのジグは動きを妨げないように、フレームにきつく締めつけ過ぎないでください。ハウジングをフレームに取り付ける際は、できるだけ圧ブレーキラインクリップを使ってください。

お手入れ、清掃：ボストの清掃にハンドスプレーは使用しないでください。せっけんとお水で手洗いた後乾燥させ、ボスト内部の可動部にはシリコンペースのスプレーを使ってください。

半年ごとリモートレバー（ハンドルバーに取り付け）のケーブルに注油してください。

適切な温度（-25℃-60℃）で保管・使用してください。

**1** 將座管的兩頭朝下並將頂部夾鉗夾離底座，始終將底部夾鉗頂住座管頭。注：完全拆卸夾鉗以安裝在座軌上。

安裝座墊：向下傾置座杆头，并且將頂束子从底部拉起——仍支撐底束子并使其抵住座杆头。注意：完全拆下束子，以安裝到座軌上。

サドルの取り付け手順 シートポストのヘッドの角度を下に向け、ボトムクランプをシートポストのヘッドに対して上向きに維持したまま、ボトムクランプからトップクランプを引いてください。注意：カーボンレールに取り付ける前に、トップクランプを完全に取り外してください。

**2** 將頂部夾鉗裝到座椅背後的座軌上，然後滑動到位。

將車束子安裝到座位背部的座軌上，然后再滑入到位。

トップクランプをシート後部のシートレール上に取り付け、所定の位置までスライドさせてください。

シート 뒤에 있는 시트 레일에 헬름캡을 작업하고, 위치로 밀어 넣습니다.

**3** 透過緊固一個球形螺絲並鬆開另一個球形螺絲來調節座位的角度。將座軌向前或向後滑至期望的位置。

**4** 使用 4mm 內六角扳手將螺栓擰緊至 5Nm。

使用 4 毫米內六角扳手并將螺栓擰緊至 5Nm 扭矩。 4mm의六角レンチ를使用してボルトを5Nmで締めつけてください。

4mm 엘런 렌치를 사용하여 볼트를 5Nm으로 조입니다.

**5** 僅潤滑螺絲的螺紋，不要潤滑螺絲頭或墊圈底下，而且不要使用防卡劑。

ねじ山部分のみにグリスを塗布してください。ボルトヘッドまたはワッシャの下にグリスを塗布しないでください。焼付防止剤を使用しないでください。

볼트 스레드에만 그리스를 사용하십시오. 볼트 헤드 및 너는 와셔에 그리스를 사용하지 말고 고정방지처리도 하지 마십시오.

不要在前面的螺栓緊壓在前擋塊上，確保每個螺栓都擰緊，將後面的螺栓擰緊至所需的扭矩。如果前面的螺栓緊緊頂住前面的側翼，則由該緊固所產生的力從螺栓的可用力中減去，以承受高衝擊載荷。如果前面的螺栓緊緊頂住前擋塊且未頂住後面的螺栓，則高衝擊載荷下，後面的螺栓可能鬆動。

決定在正止防環阻礙的情況下強行打緊前螺栓，確保將螺栓相互抵靠打緊，將螺栓打回至需要的扭矩。如果強行將前螺栓抵前螺絲打緊，打緊產生的力將抵前螺絲可用于抵卸高沖击載荷的力量。如果將前螺栓抵前止防环而不是后螺栓強行打緊，那么后螺栓就可能在高冲击载荷期间松動。

フロントボルトをポジティブストップに対して強く締めないでください。ボルトは相互に対して締めつけるようにしてください。バックボルトは必ず所定のトルクで締めるようにしてください。フロントイヤーに対して、フロントボルトをきつく締ると、その締めつけて生じた力が強い衝撃荷重に耐えられるボルトの力から差し引かれます。フロントボルトをリアボルトではなく、ストップに対して強く締め付けると、衝撃荷重中にリアボルトが緩むおそれがあります。

不要在前正止防環阻礙的情況下強行打緊前螺栓，確保將螺栓相互抵靠打緊，將螺栓打回至需要的扭矩。如果強行將前螺栓抵前螺絲打緊，打緊產生的力將抵前螺絲可用于抵卸高沖击載荷的力量。如果將前螺栓抵前止防环而不是后螺栓強行打緊，那么后螺栓就可能在高冲击载荷期间松動。

フロントボルトをポジティブストップに対して強く締めないでください。ボルトは相互に対して締めつけるようにしてください。バックボルトは必ず所定のトルクで締めるようにしてください。フロントイヤーに対して、フロントボルトをきつく締ると、その締めつけて生じた力が強い衝撃荷重に耐えられるボルトの力から差し引かれます。フロントボルトをリアボルトではなく、ストップに対して強く締め付けると、衝撃荷重中にリアボルトが緩むおそれがあります。

將纏線安裝到座管：確定套管長度，以便在完整座管操作範圍內都能自由移動，剪下並修整套管的剪下末端。如果在剪下過程中弄扁了套管切口，可以使用撥子或者尖錐將套管切口完全復原張開。在座管致動器座管底部致動器組件的接收槽中，將纏線插入套管，並穿過座管固定車桿，從纏線拉出多餘的鬆弛部分，並將緊壓車桿中的纏線固定夾緊螺絲。剪下足夠長的纏線，以便能夠安裝纏線控把推車裝置，防止纏線磨損。當手捏剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿並下壓座管，則張力過低。

確定套管長度，以便在完整座管操作範圍內都能自由移動，剪下並修整套管的剪下末端。如果在剪下過程中弄扁了套管切口，可以使用撥子或者尖錐將套管切口完全復原張開。在座管致動器座管底部致動器組件的接收槽中，將纏線插入套管，並穿過座管固定車桿，從纏線拉出多餘的鬆弛部分，並將緊壓車桿中的纏線固定夾緊螺絲。剪下足夠長的纏線，以便能夠安裝纏線控把推車裝置，防止纏線磨損。當手捏剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿並下壓座管，則張力過低。

确定刹车线管长度，以便在完整座管操作范围内都能自由移动，剪切并修整线管的剪切末端。如果在剪切过程中弄扁了线管切口，可以使用拨子或者尖锥将线管切口完全复原张开。在座杆致动器和远端刹车杆处的线管末端安装环箍，并将穿把手把固定刹车杆。从刹车线拉出多余的松弛部分，并拧紧把手把固定刹车杆中的刹车线固定夹紧螺丝。剪切足够长的刹车线，以便能够安装刹车线管推控装置，防止刹车线磨损。当手捏刹车杆时，刹车线不应打滑。握住刹车杆并下压座管，如果无法继续压低座管，说明刹车线张力过低。如果无法升起座管，则张力过高。

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座管和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。

ボストのフルの使用範囲で自由な動きができるハウジングの長さを見極め、ハウジングをカットし、端部のバリを取ります。カットした穴が潰れた場合には、千枚通し等を使用してハウジングの穴を開け直します。ボストの差込装置側とリモートレバー側でハウジングの端部に口金を取り付けます。ケーブルのかしめられている端をシートポストの差込装置アセプタリーの差し込みスロット内に挿入します。ケーブルをハウジング内へ通し、ハンドルバーに取り付けたレバーまで取り回します。ケーブルを引っ張って余計なたるみを取り、ハンドルバーに取り付けたレバー内のケーブルアンカーピンチボルトを締め付けます。ケーブルはケーブルのほつれを防ぐための圧着金具を取り付ける余地を持たせてカットします。レバーを操作したときにケーブルが滑るようであってはけません。レバーを保持しながらボストを押し下ります。ボストが下った位置にとどまらない場合は、ケーブルの張りが強すぎます。ボストが昇昇しない場合は張りが弱すぎます。ボストの高さは可動範囲内の任意の位置に配置可能でありライド可能です。移動距離はストローク内で無限に調整可能です。設定された停止点はありません。

ボストのフルの使用範囲で自由な動きができるハウジングの長さを見極め、ハウジングをカットし、端部のバリを取ります。カットした穴が潰れた場合には、千枚通し等を使用してハウジングの穴を開け直します。ボストの差込装置側とリモートレバー側でハウジングの端部に口金を取り付けます。ケーブルのかしめられている端をシートポストの差込装置アセプタリーの差し込みスロット内に挿入します。ケーブルをハウジング内へ通し、ハンドルバーに取り付けたレバーまで取り回します。ケーブルを引っ張って余計なたるみを取り、ハンドルバーに取り付けたレバー内のケーブルアンカーピンチボルトを締め付けます。ケーブルはケーブルのほつれを防ぐための圧着金具を取り付ける余地を持たせてカットします。レバーを操作したときにケーブルが滑るようであってはけません。レバーを保持しながらボストを押し下ります。ボストが下った位置にとどまらない場合は、ケーブルの張りが強すぎます。ボストが昇昇しない場合は張りが弱すぎます。ボストの高さは可動範囲内の任意の位置に配置可能でありライド可能です。移動距離はストローク内で無限に調整可能です。設定された停止点はありません。

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座管和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。使用車把固定遠端剎車桿操作座管需要下壓剎車桿。要降低，請下壓手把固定遠端剎車桿，並使用身體重量下壓座管。要升高，下壓剎車桿并減輕身體重量。座管將升高至全活動範圍；如果在到達活動範圍頂部之前釋放剎車桿，座管就會停在釋放剎車桿時其所任的位置。操作車把固定遠端剎車桿不應導致自己的手離開車把，但的確可能會造成分心，而這可能是您不太習得的。升降座管可以增強性能，但也會為騎行帶來風險。如果您不太熟悉在騎行時使用升降座管，請花點時間在安全的環境中學習相關操作，熟悉不太一樣的自行車操弄特性。

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座管和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。使用手把固定遠端剎車杆操作座杆需要下压剎车杆。要降低，请下载手把固定远端剎車杆，并使用身体重量下压座管。要升高，下压剎车杆并减轻身体重量。座杆将升高至全活动范围；如果在到达活动范围顶部之前释放剎车杆，座杆就会停在释放剎车杆时其所任的位置。操作车把固定远端剎车杆不应导致自己的手离开车把，但的确可能会造成分心，而这可能是您不太习得的。升降座管可以增强性能，但也会为骑行带来风险。如果您不太熟悉在骑行时使用升降座管，请花点时间在安全的环境中学习相关操作，熟悉不太一样的自行车操弄特性。

警告： いる場合も、トムソンドロッパーを解体したり、製品内部の修理を行わないでください。解体した形跡がある場合、保証が受けられなくなります。いかなる場合も、手戻りにかかわらずトムソンドロッパーの長さを短くしようとしてください。切断するとボストが正しく機能しなくなり、怪我をする恐れがあります。ボストを切断すると、保証が受けられなくなります。ボストをカーボルトでフレームに固定する際、トルクは、5Nmを超えないでください。リモートレバーのジグは動きを妨げないように、フレームにきつく締めつけ過ぎないでください。ハウジングをフレームに取り付ける際は、できるだけ圧ブレーキラインクリップを使ってください。

警告： いる場合も、トムソンドロッパーを解体したり、製品内部の修理を行わないでください。解体した形跡がある場合、保証が受けられなくなります。いかなる場合も、手戻りにかかわらずトムソンドロッパーの長さを短くしようとしてください。切断するとボストが正しく機能しなくなり、怪我をする恐れがあります。ボストを切断すると、保証が受けられなくなります。ボストをカーボルトでフレームに固定する際、トルクは、5Nmを超えないでください。リモートレバーのジグは動きを妨げないように、フレームにきつく締めつけ過ぎないでください。ハウジングをフレームに取り付ける際は、できるだけ圧ブレーキラインクリップを使ってください。

お手入れ、清掃：ボストの清掃にハンドスプレーは使用しないでください。せっけんとお水で手洗いた後乾燥させ、ボスト内部の可動部にはシリコンペースのスプレーを使ってください。

半年ごとリモートレバー（ハンドルバーに取り付け）のケーブルに注油してください。

適切な温度（-25℃-60℃）で保管・使用してください。

**1** 將座管的兩頭朝下並將頂部夾鉗夾離底座，始終將底部夾鉗頂住座管頭。注：完全拆卸夾鉗以安裝在座軌上。

安裝座墊：向下傾置座杆头，并且將頂束子从底部拉起——仍支撐底束子并使其抵住座杆头。注意：完全拆下束子，以安裝到座軌上。

サドルの取り付け手順 シートポストのヘッドの角度を下に向け、ボトムクランプをシートポストのヘッドに対して上向きに維持したまま、ボトムクランプからトップクランプを引いてください。注意：カーボンレールに取り付ける前に、トップクランプを完全に取り外してください。

**2** 將頂部夾鉗裝到座椅背後的座軌上，然後滑動到位。

將車束子安裝到座位背部的座軌上，然后再滑入到位。

トップクランプをシート後部のシートレール上に取り付け、所定の位置までスライドさせてください。

シート 뒤에 있는 시트 레일에 헬름캡을 작업하고, 위치로 밀어 넣습니다.

**3** 透過緊固一個球形螺絲並鬆開另一個球形螺絲來調節座位的角度。將座軌向前或向後滑至期望的位置。

球面ボルトの一方を締め付け、他方を緩めて、シートとの角度を調整してください。シートを所定の位置の前後にスライドさせてください。

球面ボルト 하나는 조이고 다른 하나는 느슨하게 하여 시트 앵글을 조절합니다. 원하는 위치에 시트를 밀어 넣습니다.

**4** 使用 4mm 內六角扳手將螺栓擰緊至 5Nm。

使用 4 毫米內六角扳手并將螺栓擰緊至 5Nm 扭矩。 4mm의六角レンチ를使用してボルトを5Nmで締めつけてください。

4mm 엘런 렌치를 사용하여 볼트를 5Nm으로 조입니다.

**5** 僅潤滑螺絲的螺紋，不要潤滑螺絲頭或墊圈底下，而且不要使用防卡劑。

ねじ山部分のみにグリスを塗布してください。ボルトヘッドまたはワッシャの下にグリスを塗布しないでください。焼付防止剤を使用しないでください。

볼트 스레드에만 그리스를 사용하십시오. 볼트 헤드 및 너는 와셔에 그리스를 사용하지 말고 고정방지처리도 하지 마십시오.

**6** 頂部夾鉗的朝向應是單字 “Front”（前）朝向自行車的前面。

应当面向自行車前面的單詞 “Front” 確定頂束子的方向。

トップクランプは通常、「Front」と書かれた方を自転車の前面に向けてと最適です。

**7** 所有 Thomson 座管都設計了金屬的前擋塊（圖 3）。這些前擋塊和螺栓長度的設計可實現最大 5 度的向上傾斜和 29 度的向下傾斜。這意味著夾鉗的傾斜度調整在背面的螺栓鬆出螺母之前將被前擋塊擋住（圖 4）。可防止過度調整時損壞螺栓。螺母、側翼以及夾鉗，請勿用更長的螺栓替換該螺絲。更長的螺絲將無法實現更大角度的傾斜。

所有 Thomson 座杆的设计均有金属前止动环（图 3）。这些前止动环和螺栓长度均经过设计，协同达到最大 5 度仰角和最大下斜 29 度。这意味着：在后螺栓拧出螺帽（图 4）之前，束子的横向倾斜角调节将受到前止动环的阻止。这样可以防止在调节期间损害螺栓、螺母、七月和束子的可能性请勿将原装螺栓更换成较长的螺栓，螺栓增长将限制增大倾角。

Tomson の 모든 시트포스트는 포지티브 스톱을 통해 설계되었습니다(그림3). 이러한 포지티브 스톱과 볼트 길이는 최대 5도 이하 각을 높이고 29도 틸트 각을 내려 함께 작동하도록 설계되었습니다. 이것은 클램프의 틸트 각 조절이 백볼트의 너트가 수명을 다하기 전에 포지티브 스톱으로 인해 멈추는 것을 의미합니다(그림4). 이는 과도한 조절으로 발생할 수 있는 볼트, 너트, 이어 및 클램프의 손상을 예방합니다. 스톱 볼트를 긴 볼트로 교체하지 마십시오. 긴 볼트는 더 이상의 틸트를 할 수 없습니다.

トムソーンシートポストはすべて金属前ポジティブストップを備えています(図3)。これらのポジティブストップとボルトの長さは、最大5°の上方への傾きと最大29°の下方への傾きが可能なように設計されています。つまり、クランプの傾き調整は、バックボルトががナットをすり減らす前にポジティブストップで停止するようになっています。これにより、過剰な調整により損傷してしまうおそれのあるボルトやナット、イヤー、クランプへの損傷を防ぐことができます。ストップボルトをそれ以上の長さのボルトと交換しないでください。それ以上の長さのボルトだと、許容できる傾きが少なくなります。

**8** 切勿使前面的螺栓緊壓在前擋塊上，確保每個螺栓都擰緊，將後面的螺栓擰緊至所需的扭矩。如果前面的螺栓緊緊頂住前面的側翼，則由該緊固所產生的力從螺栓的可用力中減去，以承受高衝擊載荷。如果前面的螺栓緊緊頂住前擋塊且未頂住後面的螺栓，則高衝擊載荷下，後面的螺栓可能鬆動。

決定在正止防環阻礙的情況下強行打緊前螺栓，確保將螺栓相互抵靠打緊，將螺栓打回至需要的扭矩。如果強行將前螺栓抵前螺絲打緊，打緊產生的力將抵前螺絲可用于抵卸高沖击載荷的力量。如果將前螺栓抵前止防环而不是后螺栓強行打緊，那么后螺栓就可能在高冲击载荷期间松動。

フロントボルトをポジティブストップに対して強く締めないでください。ボルトは相互に対して締めつけるようにしてください。バックボルトは必ず所定のトルクで締めるようにしてください。フロントイヤーに対して、フロントボルトをきつく締ると、その締めつけて生じた力が強い衝撃荷重に耐えられるボルトの力から差し引かれます。フロントボルトをリアボルトではなく、ストップに対して強く締め付けると、衝撃荷重中にリアボルトが緩むおそれがあります。

**安裝車把把遙控：**

使用 4mm 的內六角扳手從夾鉗上卸下螺絲。打開夾鉗，放在車把上需要的位置，重新安裝螺絲並且緊固到操作操控杆並且不再擠緊時夾鉗在車把上不會旋轉的位置，將其緊固的程度應使之使用中不會移動，但是在發生碰撞時能夠旋轉。在騎行之前，確保操控杆不會影響操作控制。

安裝車把端件：使用 4mm 毫米內六角扳手取下束子的螺絲。打開束子：將車把放置于理想的位置。重新安裝并拧紧螺絲至在使用刹车杆及没有加紧时束子不在车把上滑动。车把足够紧，使其不在使用期间移动，但能够在撞车事故期间旋转。在骑行之前，确保刹车杆不干扰骑行控制部件。

ハンドルバーのリモートの取り付け手順 4mmの六角レンチを使ってボルトをクランプから取り外してください。クランプを開いてください。ハンドルバー上のお好みの位置に取り付けてください。再びボルトを取り付け、締め付けてください。レバーを操作した際に、ハンドルバーの上でクランプが回転しない程度に締め付け、それ以上きつく締め付けしないでください。つまり、使用中緩まない程度に締め付けますが、衝撃が加った際

將纏線安裝到座管：確定套管長度，以便在完整座管操作範圍內都能自由移動，剪下並修整套管的剪下末端。如果在剪下過程中弄扁了套管切口，可以使用撥子或者尖錐將套管切口完全復原張開。在座管致動器座管底部致動器組件的接收槽中，將纏線插入套管，並穿過座管固定車桿，從纏線拉出多餘的鬆弛部分，並將緊壓車桿中的纏線固定夾緊螺絲。剪下足夠長的纏線，以便能夠安裝纏線控把推車裝置，防止纏線磨損。當手捏剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿並下壓座管，則張力過低。

確定套管長度，以便在完整座管操作範圍內都能自由移動，剪下並修整套管的剪下末端。如果在剪下過程中弄扁了套管切口，可以使用撥子或者尖錐將套管切口完全復原張開。在座管致動器座管底部致動器組件的接收槽中，將纏線插入套管，並穿過座管固定車桿，從纏線拉出多餘的鬆弛部分，並將緊壓車桿固定車桿中的纏線固定夾緊螺絲。剪下足夠長的纏線，以便能夠安裝纏線控把推車裝置，防止纏線磨損。當手捏剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿時，纏線不應打滑。握住剎車桿並下壓座管，則張力過低。

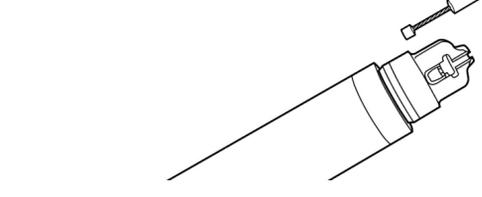
确定刹车线管长度，以便在完整座管操作范围内都能自由移动，剪切并修整线管的剪切末端。如果在剪切过程中弄扁了线管切口，可以使用拨子或者尖锥将线管切口完全复原张开。在座杆致动器和远端刹车杆处的线管末端安装环箍，并将穿把手把固定刹车杆。从刹车线拉出多余的松弛部分，并拧紧把手把固定刹车杆中的刹车线固定夹紧螺丝。剪切足够长的刹车线，以便能够安装刹车线管推控装置，防止刹车线磨损。当手捏刹车杆时，刹车线不应打滑。握住刹车杆并下压座管，如果无法继续压低座管，说明刹车线张力过低。如果无法升起座管，则张力过高。

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座杆和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。

ボストのフルの使用範囲で自由な動きができるハウジングの長さを見極め、ハウジングをカットし、端部のバリを取ります。カットした穴が潰れた場合には、千枚通し等を使用してハウジングの穴を開け直します。ボストの差込装置側とリモートレバー側でハウジングの端部に口金を取り付けます。ケーブルのかしめられている端をシートポストの差込装置アセプタリーの差し込みスロット内に挿入します。ケーブルをハウジング内へ通し、ハンドルバーに取り付けたレバーまで取り回します。ケーブルを引っ張って余計なたるみを取り、ハンドルバーに取り付けたレバー内のケーブルアンカーピンチボルトを締め付けます。ケーブルはケーブルのほつれを防ぐための圧着金具を取り付ける余地を持たせてカットします。レバーを操作したときにケーブルが滑るようであってはけません。レバーを保持しながらボストを押し下ります。ボストが下った位置にとどまらない場合は、ケーブルの張りが強すぎます。ボストが昇昇しない場合は張りが弱すぎます。ボストの高さは可動範囲内の任意の位置に配置可能でありライド可能です。移動距離はストローク内で無限に調整可能です。設定された停止点はありません。

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座杆和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。

ボストのフルの使用範囲で自由な動きができるハウジングの長さを見極め、ハウジングをカットし、端部のバリを取ります。カットした穴が潰れた場合には、千枚通し等を使用してハウジングの穴を開け直します。ボストの差込装置側とリモートレバー側でハウジングの端部に口金を取り付けます。ケーブルのかしめられている端をシートポストの差込装置アセプタリーの差し込みスロット内に挿入します。ケーブルをハウジング内へ通し、ハンドルバーに取り付けたレバーまで取り回します。ケーブルを引っ張って余計なたるみを取り、ハンドルバーに取り付けたレバー内のケーブルアンカーピンチボルトを締め付けます。ケーブルはケーブルのほつれを防ぐための圧着金具を取り付ける余地を持たせてカットします。レバーを操作したときにケーブルが滑るようであってはけません。レバーを保持しながらボストを押し下ります。ボストが下った位置にとどまらない場合は、ケーブルの張りが強すぎます。ボストが昇昇しない場合は張りが弱すぎます。ボストの高さは可動範囲内の任意の位置に配置可能でありライド可能です。移動距離はストローク内で無限に調整可能です。設定された停止点はありません。



操作：

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座管和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。使用車把固定遠端剎車桿操作座管需要下壓剎車桿。要降低，請下壓手把固定遠端剎車桿，並使用身體重量下壓座管。要升高，下壓剎車桿并減輕身體重量。座管將升高至全活動範圍；如果在到達活動範圍頂部之前釋放剎車桿，座管就會停在釋放剎車桿時其所任的位置。操作車把固定遠端剎車桿不應導致自己的手離開車把，但的確可能會造成分心，而這可能是您不太習得的。升降座管可以增強性能，但也會為騎行帶來風險。如果您不太熟悉在騎行時使用升降座管，請花點時間在安全的環境中學習相關操作，熟悉不太一樣的自行車操弄特性。

在行程活動範圍之內的任何點，都可以安置座杆和騎行。行程活動範圍是無限可調的，沒有任何事先設定的止動點。使用手把固定远端剎车杆操作座杆需要下压剎车杆。要降低，请下载手把固定远端剎车杆，并使用身体重量下压座管。要升高，下压剎车杆并减轻身体重量。座杆将升高至全活动范围；如果在到达活动范围顶部之前释放剎车杆，座杆就会停在释放剎车杆时其所任的位置。操作车把固定远端剎车杆不应导致自己的手离开车把，但的确可能会造成分心，而这可能是您不太习得的。升降座管可以增强性能，但也会为骑行带来风险。如果您不太熟悉在骑行时使用升降座管，请花点时间在安全的环境中学习相关操作，熟悉不太一样的自行车操弄特性。

警告： いる場合も、トムソンドロッパーを解体したり、製品内部の修理を行わないでください。解体した形跡がある場合、保証が受けられなくなります。いかなる場合も、手戻りにかかわらずトムソンドロッパーの長さを短くしようとしてください。切断するとボストが正しく機能しなくなり、怪我をする恐れがあります。ボストを切断すると、保証が受けられなくなります。ボストをカーボルトでフレームに固定する際、トルクは、5Nmを超えないでください。リモートレバーのジグは動きを妨げないように、フレームにきつく締めつけ過ぎないでください。ハウジングをフレームに取り付ける際は、できるだけ圧ブレーキラインクリップを使ってください。

警告： いる場合も、トムソンドロッパーを解体したり、製品内部の修理を行わないでください。解体した形跡がある場合、保証が受けられなくなります。いかなる場合も、手戻りにかかわらずトムソンドロッパーの長さを短くしようとしてください。切断するとボストが正しく機能しなくなり、怪我をする恐れがあります。ボストを切断すると、保証が受けられなくなります。ボストをカーボルトでフレームに固定する際、トルクは、5Nmを超えないでください。リモートレバーのジグは動きを妨げないように、フレームにきつく締めつけ過ぎないでください。ハウジングをフレームに取り付ける際は、できるだけ圧ブレーキラインクリップを使ってください。

お手入れ、清掃：ボストの清掃にハンドスプレーは使用しないでください。せっけんとお水で手洗いた後乾燥させ、ボスト内部の可動部にはシリコンペースのスプレーを使ってください。

半年ごとリモートレバー（ハンドルバーに取り付け）のケーブルに注油してください。

適切な温度（-25℃-60℃）で保管・使用してください。

**1** 將座管的兩頭朝下並將頂部夾鉗夾離底座，始終將底部夾鉗頂住座管頭。注：完全拆卸夾鉗以安裝在座軌上。